

「2012年版 応用情報技術者試験 合格テキスト」正誤表

この表は平成24年9月26日現在のものです。

(第1版第1刷用, オーム社)

頁	行	誤	正
3	図 1.1		
3	図 1.2		
4	図 1.3		
4	図 1.4		
5	下から 3	利用者が要求なる回路を	利用者が要求する回路を
14	2	プロセッサの高速化技	プロセッサの高速化技術
30	問 1-2	H22 秋午前問 5	H22 秋午前問 25
55	2.2.3 の 4	利用上の留意点インタフェース経由で	利用上の留意点, インタフェース経由で
80	5	基の桁数	元の桁数
153	表 4.18	ホワイトボックス部品とブラックボックス部品が逆になっています。	
208	6.4.2	基本情報までで問われる用語・知識の確認	削除。該当の項には、この項目はありません。
209	6.4.3	基本情報までで問われる用語・知識の確認	削除。該当の項には、この項目はありません。
209	6.4.4	基本情報までで問われる用語・知識の確認	削除。該当の項には、この項目はありません。
225	脚注	ビュー→導出表／仮想表	ビュー→仮想表
233	14	DELETE   ALL が細字になっていますが、SELECT, INSERT, UPDATE と同じ位置づけです。	
246	16	[1] DHW と OLAP の技法	[1] DWH と OLAP の技法
252	問 7-4	下線, 破線の抜け	<b>在庫 (在庫管理番号, 製品番号, 在庫量)</b> <b>製品 (製品番号, 製品名, 型, 単価)</b>
262	下から 6	基本的に 1 ビットの誤りしか検出できませんが,	2 ビットまでの誤りを検出できます。
267	表 8.9	回線を占有しないするので	回線を占有しないので
296	図 8.8		
298	問 8.3	図中, B の IP アドレスが「172.16.0.30」となっておりますが、正のとおりです。	192.16.0.130
303	問 8.7	CHAP (⇒p.310 (9.1.5) 参照)	CHAP (⇒p.312 (9.1.5 [5]) 参照)
303	問 8.7	RADIUS (⇒p.313 (9.1.1 [4]) 参照)	RADIUS (⇒p.311 (9.1.5 [4]) 参照)

頁	行	誤	正
309	14	自分の秘密鍵	自分の秘密鍵
323	脚注	AP17 秋 79	SW17 秋 79
324	表 9.9	表 9.9 ISO/IEC 15408 の適用方法に関する用語・概念	表 9.9 技術的セキュリティ対策の追加要素
332	問 9-1	DoS 攻撃 (⇒p.314 (9.2.5) 参照)	DoS 攻撃 (⇒p.315 (9.2.2) 参照)
360	7	方法によって、	方法によって、
388	脚注	SW23 特 55 改	AP23 特 55 改
389	12.1.5	[1] システム運用の評価項目の追加次項	[1] システム運用の評価項目の追加事項
404	脚注	AP21 春 54 改	AP22 春 54 改
539	9	各機会	各機械
570	脚注	SW22 秋 78 改	AP22 秋 78 改
584	4	コンピュータをを	コンピュータを
599	索引	情報定理	乗法定理

以上